



自然素材を活用した安心・健康リフォーム エコバウ・リフォーム

12月号

エコロジー & 建築生物学の応用

「チルチン人12月号」で特集されます



季間誌「チルチン人」と一緒にドイツ北部「ECO REGION = エコ地域」取材してきました。この特集は「チルチン人」12月号で15ページに渡り掲載される予定です。

取材したのは元東ドイツの国境の町「ウェルツェン」という過疎地の町を中心に、自然塗料のリボス社が中心となってエコロジーな取り組みで町おこしをしている地域です。このツアーで驚いたことが「この地方では金曜日の仕事は1時までだよ」と言うものでした。つまり毎週4.5日働いて2.5日休むわけです。それでベンツやBMWに乗り、家は普通敷地面積1000㎡以上もあるのです。夕暮れ時には沢山の人が町の周りを夫婦で散歩し日が暮れるとレストランで食事したりワインを飲んだり。週末にはアウトバーンで北海やスイスへ遊びに行く。これが普通のドイツ人の生活なら日本以上に働いてなければ無理なはず・・・

彼らにしてみれば逆に「なんでそんなに働いて、そんなに余裕がないの？日本人って頭悪いな」と思っているはず。効率効率と言いつつごく効率の悪い仕事の仕方をしてるのが日本人で、効率よりも「他がやっていない独自の事を行う」ことで高い価値を生むのがドイツ人またはヨーロッパの人々なのではないでしょうか？

自分たちにとって価値があることだと思えば実践する。それが東西ドイツの統合、原子力発電の25年以内の廃止、そして全ての化学物質の危険性を開示する法律「REACH」、さらにLIVOS自然塗料のような徹底した安全性を追及する企業などが生まれるのでしょうか。少ない紙面では伝えきれないくらい、盛りだくさんの内容です。詳しくは「チルチン人」12月号またはエコバウ・ブログをご覧ください。<http://www.ecobaustoffe.com/blog/>

～ 新宿 OZONE にわたくしたちのエコバウ・スタジオ 10月29日 OPEN ～

「スイス漆喰」「氷河粘土」スイスウォール社の塗り壁やドイツ・リボス社の自然塗料。中世からスイスやドイツで使われている漆喰や、アルプスの特産の氷河が生んだ火山灰粘土という、本物の素材感を生かした本物のナチュラル+デザインで提案しています。上質で心地よい空間を是非見に来てください。

場所：東京都新宿区西新宿3-7-13

アクセス：JR新宿駅南口から徒歩12分送迎バスあり。



ロハスな時代が、もうそこまで来ています。

本物のスイス漆喰を愛するロハスな人達



スイス漆喰への声

スイス漆喰を「築20年のマンションのリビングダイニング」の内装工事に使用したお施主様からの感想です。

お施主様は40代前半のご夫婦と中学生の長女、小学生の次女、幼稚園児の長男というご家族です。プラズマTV用を購入され部屋の雰囲気と家具に合わせたリフォームでした。上質感があって天然の殺菌性を持つ本物のスイス漆喰に決定しました。

お客さまの声



「お友達や家族からの評判が大変良く、家にいるのが楽しくなった。」
奥様は、内装と家具がグレードアップしたことで普段の料理もその雰囲気に合わせて出せるように腕を振っているそうです。ご主人様は、車メーカーのエンジニアで仕事から帰って部屋に入ると「空気が気持ち良い。まるで北欧の湖のほとりにいるようなさわやかな感じがする。」とおっしゃっています。 わたくしたちから..

自然素材の良さをこだわりにする！！でもお客様にここまで感じ取っていただけるとは感激です！
スイス漆喰 ¥4500-5000/㎡ (参考: 材料・工賃を含む価格です)



“ロハス”って何!?

Lifestyle Of Health & Sustainabilityの略で健康と環境の持続性を心がけるライフスタイル。

キーワードはスロ-ライフ、スロ-フード、オ-ガニック、エコロジ-。これらを通じて精神や心の充実、満足、快適性を試みる。値段は割高でも有機野菜の購入、自然素材の家具など身近なところから取り入れるお洒落で現代的な人々の暮らし方。



ありがとうございます。
おかげさまで、リフォームアップルでは4年目を迎えることができました。



ECOB AU REFORM

リフォームアップル自治医大店
URL <http://www.reform-apple.com>

リフォームアップル自治医大店

☎0120-393-897

栃木県下野市祇園1-20-1 〒329-0434

(自治医大駅東口・足銀すぐそば)

☎0285-44-8208 (fax共通)

ホームページで実例を多数ご紹介中。